

事業報告書

2000年4月1日～2001年3月31日

財務ハイライト (連結決算)

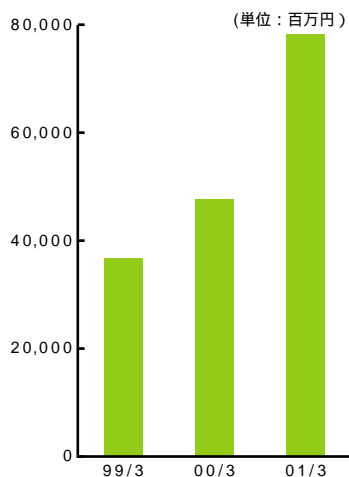
(単位:百万円)

	2001年3月期	2000年3月期	1999年3月期
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)	(自平成10年4月1日 至平成11年3月31日)
売上高	78,275	47,804	36,749
経常利益	19,759	6,025	5,312
当期利益	10,748	2,497	1,256
1株当たり当期利益(円)	423.98	212.11	166.15
総資産	78,694	40,563	25,594
純資産	29,122	18,570	8,013

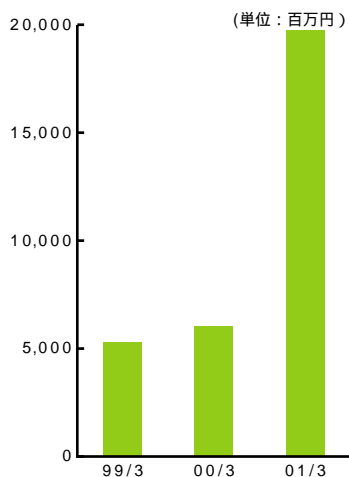
記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり当期利益は、期中平均株式数に基づき算出しております。

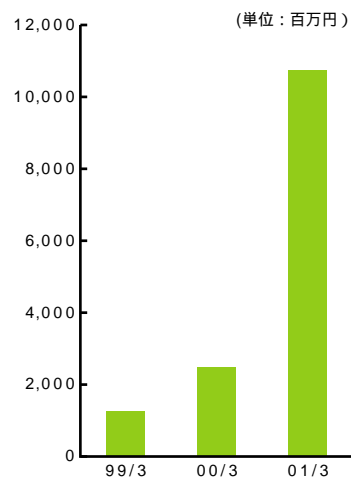
売上高



経常利益



当期利益



株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社第26期営業年度のご報告をするにあたり、ご挨拶申し上げます。

26期営業報告

当期におけるわが国の経済は企業収益の改善や民間設備投資の増加など明るい兆しが見られたものの、個人消費の動向を左右する所得や雇用環境の改善の遅れから家計部門の回復までにはいたっておらず、依然低迷を続けております。

このような経済環境の中、当社におきましてはパチンコ・パチスロ開発人員を増強して開発力強化を図り、パチスロ部門においてはファンを魅了す

る新機軸商品を積極的に開発・販売いたしました。特に、新たなゲーム性「サバンナチャンス」を搭載したサミーブランドパチスロ遊技機「獣王」は数多くのファンの方々からご支持をいただき、受注ベースでは当社歴代販売台数第一位で8万5千台の販売を記録した「アラジン」を越えました。一方、パチンコ部門においては「ハクション大魔王」、「釣りバカ日誌」といった認知度の高いキャラクターを使用し、親しみやすい機械を開発・販売いたしました。アミューズメント部門におきましてはSammy USAを中心とした海外展開を本格化し、国内においては得意なメダルゲームの開発・販売に注力いたしました。その結果、当期連結売上高は78,275百万円(前期比63.7%増)、経常利益は19,759百万円(前期比227.9%増)、当期利益は10,748百万円(前期比330.3%増)と大幅な増収、増益を達成することができました。

中期経営計画

パチスロ、パチンコ、アミューズメント事業それぞれが非常に順調に推移しており、また、今後のNEWS(New Entertainment World of Sammy)事業の展開を考慮し、2000年5月17日に発表しておりました2003年3月期連結売上高125,000百万円、単体売上高115,000百万円という中期経営計画を上方修正し、2001年5月15日、新たな中期経営計画を発表いたしました。新中期経営計画では2002年3月期連結売上高118,000百万円、2003年3月期連結売上高156,000百万円、2004年3月期連結売上高193,000百万円の達成を目指してまいります。

NEWS事業展開

当社はパチスロ、パチンコ、アミューズメント事業を主軸事業とし、今後の新たな事業展開をニューテクノロジー、コンテンツ、マーチャンダイジングによるNEWS事業としていました。しかし、今後アミューズメント事業及びNEWS事業をさらに強化するため、アミューズメント事業をNEWS事業に取り込み、シナジーを図ることいたしました。新たなNEWS事業は業務用アミューズメント機器を開発・販売する「アミューズメント」、家庭用ゲーム、携帯電話、PDA等に向けたコンテンツをはじめ、音楽、DVDコンテンツを開発・販売する「コンテンツ」、エンタテインメントに幅広く活用できる技術を開発・販売する「ニューテクノロジー」、各コンテンツから派生する権利を2次的に利用したグッズや玩具を開発・販売する「マーチャンダイジング」の4分野を展開いたします。パチスロ・パチンコ事業をさらに強化し、収益基盤を確立するとともに、アミューズメント事業を含めた新たなNEWS事業へ積極的に投資することにより業容の拡大を図ります。



東証一部上場

当社は株式を店頭上場して以来、1年3ヶ月という短期間で2001年3月1日、東京証券取引所市場第一部へ上場いたしました。これも株主の皆様をはじめとして、関係各位の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。しかし、今後もこれに甘んじることなく、世界を視野に入れ、総合エンタテインメント企業として多様化する市場ニーズに応えられるよう、常に「新しく」、「楽しく」、そして「夢のある」遊びを提供し、21世紀における更なる成長を目指してまいります。

なお、当期の配当につきましては株主各位のご支援にお応えするため、1株につき50円の普通配当に10円の東証一部上場記念配当を加え、60円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

里見 浩

(パチスロ・パチンコ事業による安定した収益)

ブランド

Sammy、Rodeo、Aristocrat(生産供給)の
パチスロ3ブランドによるマルチブランド
展開

営業体制

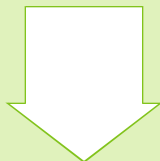
7支店11出張所に営業力を拡充、販売網整備

開発体制

開発人員の増員、認可取得機種数の増加

生産体制

狭山旧工場の約3倍の生産能力を持つ川越
新工場竣工により生産体制の大幅な強化



中長期的には、パチスロ機20%、パチンコ機10%の年間販売台数シェア獲得を目標

「経営資源の投入」

- 優秀な人材
- 今までに蓄積された技術開発力
- 潤沢なキャッシュ・フロー
- 様々な情報

(21世紀のさらなる飛躍を目指したNEWS事業展開)

アミューズメント

業務用ゲーム機等得意分野の強化。
海外市場への本格的事業展開。

ニューテクノロジー

ボルマトリクスの研究開発、CG開発ツールの開発・販売。

コンテンツ

家庭用ゲーム機の各プラットフォーム、
携帯電話、PDA向けコンテンツの開発・
販売。

マーチャンダイジング

マーチャンダイジング事業体制整備、オリ
ジナルキャラクターの育成研究。
パチスロ・パチンコ事業及びNEWS事業
から派生するキャラクターの2次利用によ
るトイ、グッズ商品等の開発・販売。

「シナジー効果」

これらの技術をパチスロ・
パチンコの応用することによ
り、互いのシナジー効果
を図ります。

トピックス



東京証券取引所市場第一部上場

サミーは1975年11月の設立以来、最大限の創造力と情熱を持って市場ニーズに応えた数多くのパチスロ機、パチンコ機、アミューズメント製品を提供することにより業績を伸ばしてきました。21世紀において更に成長するため、東証一部上場により知名度を向上させて社会的信用を一層厚くし、事業拡充のための資金調達が多様化を図るとともに、優秀な人材の確保を通じて経営基盤の強化を図ります。

サミーブランドパチスロ遊技機「獣王」が当社歴代販売台数第一位に

2001年1月より販売を開始しましたサミーブランドパチスロ遊技機「獣王」は新たなゲーム性、サバナチャンスを搭載し、多くのパチンコ・パチスロホール、ファンの方々からご支持をいただいております。その結果、2001年4月5日現在、受注ベースで当社歴代販売台数第一位であった「アラジン」をも上回りました。



ドコモiモード公式コンテンツ「メール de GIRL」スタート

2001年3月、ドコモiモードメニューサイトでメールサポートコンテンツサービス「メール de GIRL」を開始しました。この「メール de GIRL」はNEWS事業におけるコンテンツ事業強化策の一つと位置付けており、今後さらにコンテンツ事業を強化する考えです。

パチスロ・パチンコ生産力強化を目的とした川越新工場竣工

2001年4月10日、埼玉県川越市にパチスロ機、パチンコ機の需要増に伴う生産能力拡大を目的とした新工場が竣工しました。敷地面積16,970㎡、建築面積7,097㎡、延床面積15,972㎡、倉庫・物流機能も備えた4階建ての最先端の新工場により、パチンコ機日産3,000台以上、パチスロ機日産1,250台以上(狭山旧工場の約3倍の生産能力)となります。



アリストクラートテクノロジーズブランド商品供給を開始

2000年3月1日、世界第2位のスロットマシンメーカーであるAristocrat Technologies Australia Pty Ltdの日本法人である㈱アリストクラートテクノロジーズ(ACT)とパチスロ機生産に関する業務提携を発表していましたが、2001年1月11日よりサミーによる生産、ACTへの供給が開始されました。

遊技機プライベートシステム合弁会社「㈱ジョイコ システムズ」設立

サミーはパチンコ機メーカーである㈱平和、㈱三洋物産、㈱大一商会、㈱ソフィア、パチスロ機メーカーである㈱オリンピア、制御機メーカーであるオムロン㈱との共同出資により2001年3月13日、パチンコホール、遊技者双方のニーズに叶った遊技機用プライベートシステムを供給する㈱ジョイコシステムズを設立しました。



営業概況

《パチスロ遊技機販売部門》

パチスロ遊技機事業におきましては、業界初のAT機能を搭載した「ゲゲゲの鬼太郎SP」を5月より販売開始し、1万6千台強、売上高55億62百万円、ついで業界初のAR機能を搭載した「ディスクアップ」を8月より販売開始し、1万7千台強、売上高55億43百万円、多彩なドット演出と技術を結集した新機能サバンナチャンスを搭載した「獣王」を1月より販売開始し、今期中だけで4万2千台強、売上高140億86百万円と当社における記録的な大ヒットとなり、さらにロデオブランド第一弾機種「ガメラ」を11月より販売開始し、2万6千台強、売上高61億55百万円となりました。

以上の結果、部門全体では463億3百万円(前期比101%の増)の売上高となりました。

《パチンコ遊技機販売部門》

パチンコ遊技機事業におきましては、TV放映終了から30年を経た現在でも根強いファンの支持を受けているMハクション大魔王をモチーフとした「CRハクション大魔王S」を5月より販売開始し、4万台強、売上高68億98百万円、さらに国民の人気コミックのキャラクターを使用した「CR釣りバカ日誌S」を12月より販売開始し、3万4千台強、売上高55億68百万円となり、部門全体では173億23百万円(前期比10%の減)の売上高となりました。

《業務用アミューズメント機器販売部門》

業務用アミューズメント機器事業におきましては、本格的格闘ビデオゲーム「GUILTY GEAR X」が売上高2億57百万円、低迷を続ける業務用アミューズメント市場の中では比較的好調なショッピングセンターを中心に販売した「キッズメダル」がシリーズ合計で売上高3億56百万円、同じく「ドラえもん」の運転だいスキ」が売上高2億34百万円、海外市場では米国でポピュラーなハンティング「鹿狩り」をモチーフとした「ディアハンティング」が人気となり売上高4億23百万円となりました。

以上の結果、部門全体では28億37百万円(前期比32%の増)の売上高となりました。



パチスロ
BANPRESTO





©Sammy 2000
©1998, 2000
ARC SYSTEM
WORKS Co., Ltd.

《家庭用テレビゲームソフト販売部門》

家庭用テレビゲームソフト事業におきましては、アーケード版で好評を博し、ドリームキャストに移植した「GUILTY GEAR X」がヒットとなり、12万6千本強、売上高4億22百万円、また、携帯用ゲーム機「ワンダースワン」の周辺機器は、売上高2億円となり、部門全体では7億42百万円(前期比31%の減)の売上高となりました。

《アミューズメント施設部門》

当期は、直営の2店舗に加えレンタル店舗でも運営をおこなった結果、4億98百万円(前期比56%の増)の売上高となりました。

設備投資の状況

当期における設備投資額は67億21百万円であります。このうち新工場の建設にかかわる設備投資額は59億63百万円であり、その主な内訳といたしましては、建物に関連する部分が28億52百万円、生産設備にかかわる部分が24億26百万円、生産システムにかかわる部分が6億84百万円となっております。

資金調達の状況

新工場建設資金に充てるため、シンジケートローンにより30億円を調達いたしました。

会社が対処すべき課題

パチスロ遊技機の分野におきましては、マルチブランド戦略の展開として今期子会社化した株式会社ロデオならびに販売合弁会社として設立したアリストクラート販売株式会社へ本格的に製品供給を行い、販売台数でマーケットシェアの20%獲得を目指し、今後もより一層パチスロ遊技機事業の強化に努めてまいります。

パチンコ遊技機分野におきましては、開発体制をより強化し、許認可取得機種数増加による市場投入機種数の増加を図ってまいります。さらに新工場の稼働によるスムーズな製品供給を行い、販売台数でマーケットシェアの10%獲得を目指してまいります。

また、パチスロ遊技機、パチンコ遊技機それぞれの分野に共通する販売力の強化につきましては、来期以降も積極的に出張所を開設し全国ネットワークを構築し、直販比率の向上に努めてまいります。さらに、新工場完成により整備された量産体制を最大限に活用し、あわせて品質管理の強化を徹底して行い、販売をバックアップしてまいります。

アミューズメント分野におきましては、比較的好調であるショッピングセンターをターゲットに販路を拡大し、収益性を重視した戦略的子会社の経営に注力すると同時に、海外戦略として欧米市場において販売を拡大し、新しいジャンルの製品開発にも積極的に取り組んでまいります。

上記の既存事業に加え、当社が21世紀にさらに飛躍するために、ニューテクノロジー、コンテンツ、マーチャンダイジングからなるNEWS(New Entertainment World of Sammy)をコンセプトに新規事業を展開しておりますが、現状のアミューズメント事業の戦略を組み立てていくにあたり、このニューテクノロジー、コンテンツ、マーチャンダイジングが密接に関わってくるものと判断し、今期よりNEWS事業へアミューズメント事業を取り込み、業務用アミューズメント部門からなるアミューズメント事業、家庭用ゲームソフト及び総合デジタルコンテンツを含めたコンテンツ事業、そしてニューテクノロジー事業、マーチャンダイジング事業の4つのコンセプトで展開してまいります。

連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度	前連結会計年度		当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成13年3月31日現在)	(平成12年3月31日現在)		(平成13年3月31日現在)	(平成12年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	13,369,230	8,912,527	支払手形及び買掛金	20,753,851	8,031,612
受取手形及び売掛金	28,683,283	13,843,324	短期借入金	6,699,000	5,437,685
有価証券	150,426	456,526	未払金	6,813,674	2,214,051
棚卸資産	14,283,012	6,040,107	未払法人税等	8,647,379	3,278,944
繰延税金資産	1,023,702	514,074	賞与引当金	703,924	416,123
その他の資産	3,131,008	2,043,769	その他	1,649,560	922,748
貸倒引当金	365,963	282,041	流動負債合計	45,267,390	20,301,164
流動資産合計	60,274,699	31,528,289	固定負債		
固定資産			長期借入金	2,400,000	-
有形固定資産			長期未払金	-	499,019
建物及び構築物	4,138,480	1,039,160	退職給与引当金	-	221,563
機械装置及び運搬具	159,019	168,422	退職給付引当金	440,028	-
工具器具備品	907,877	582,175	役員退職慰労引当金	528,470	343,307
アミューズメント施設機器	430,019	215,640	その他	779,100	559,023
土地	2,485,599	2,458,877	固定負債合計	4,147,598	1,622,914
建設仮勘定	2,742,207	-	負債合計	49,414,989	21,924,079
有形固定資産合計	10,863,203	4,464,276	(少数株主持分)		
無形固定資産			少数株主持分	156,859	69,049
ソフトウェア	738,274	705,621	(資本の部)		
連結調整勘定	775,139	-	資本	4,940,725	4,841,658
その他の	54,092	47,689	資本準備金	5,936,257	5,837,190
無形固定資産合計	1,567,505	753,310	連結剰余金	18,055,160	7,892,514
投資その他の資産			その他有価証券評価差額金	138,201	-
投資有価証券	1,391,963	330,479	為替換算調整勘定	52,339	-
長期前払費用	170,600	187,737	自己株式	64	1,185
敷金保証金	1,222,312	1,112,662	資本合計	29,122,620	18,570,178
繰延税金資産	1,243,686	807,253	負債、少数株主持分及び資本合計	78,694,469	40,563,307
その他の	2,179,814	1,432,705			
貸倒引当金	219,316	59,750			
投資その他の資産合計	5,989,060	3,811,088			
固定資産合計	18,419,769	9,028,676			
為替換算調整勘定	-	6,341			
資産合計	78,694,469	40,563,307			

連結損益計算書

連結剰余金計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
売上高	78,275,965	47,804,490
売上原価	33,088,527	25,949,656
売上総利益	45,187,438	21,854,834
販売費及び一般管理費	25,389,363	15,726,718
営業利益	19,798,074	6,128,116
営業外収益		
受取利息及び配当金	55,646	39,654
匿名組合投資利益	215,809	223,324
その他の	175,755	151,334
	447,211	414,314
営業外費用		
支払利息	144,867	149,655
為替差損	49,634	70,678
その他の	291,348	296,151
	485,850	516,845
経常利益	19,759,435	6,025,585
特別利益		
匿名組合償還利益	846,722	-
持分変動利益	53,558	-
その他の	5,181	2,758
	905,463	2,758
特別損失		
固定資産除売却損	173,642	103,659
棚卸資産廃棄損	128,725	-
退職給付会計基準変更時差異償却	123,361	-
貸倒引当金繰入額	132,007	-
その他の	128,850	-
	686,587	103,659
税金等調整前当期利益	19,978,311	5,924,684
法人税、住民税及び事業税	10,287,851	3,810,646
法人税等調整額	1,024,571	374,706
少数株主損失	33,342	9,170
当期利益	10,748,374	2,497,915

(単位：千円)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
連結剰余金期首残高		
連結剰余金期首残高	7,892,514	4,705,611
過年度税効果調整額	-	928,043
連結剰余金減少高		
配当金	505,728	189,055
役員賞与	80,000	50,000
当期利益	10,748,374	2,497,915
連結剰余金期末残高	18,055,160	7,892,514

連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	当連結会計年度	前連結会計年度		当連結会計年度	前連結会計年度
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)		(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			投資活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期利益	19,978,311	5,924,684	定期預金の預入による支出	106,006	110,001
減価償却費	1,103,533	1,039,777	定期預金の払戻による収入	101,001	147,000
連結調整勘定償却額	296,153	567,813	有価証券の売却による収入	-	13,628
持分変動利益	53,558	-	投資有価証券の取得による支出	829,127	35,196
有形固定資産売却損	90,403	81,933	投資有価証券の売却による収入	10,692	3,000
有形固定資産売却損益	79,367	18,967	新規連結子会社の取得による収入	187,987	-
持分法による投資損失	8,734	-	連結範囲の変更に伴う		
ゴルフ会員権評価損	59,279	-	子会社株式の取得による支出	-	1,901
匿名組合投資利益	1,062,532	223,324	有形固定資産の取得による支出	4,388,828	2,288,230
貸倒引当金の増加額	238,395	68,602	有形固定資産の売却による収入	76,171	11,789
賞与引当金の増加額	287,801	142,063	無形固定資産の取得による支出	264,512	203,970
退職給与引当金の増減額	221,563	54,937	貸付けによる支出	758,653	283,579
退職給付引当金の増加額	440,028	-	貸付金の回収による収入	395,309	91,630
役員退職慰労引当金の増加額	185,162	18,867	その他	157,025	271,769
受取利息及び受取配当金	55,646	39,655	投資活動によるキャッシュ・フロー	5,732,991	2,927,601
支払利息	144,867	149,655	財務活動によるキャッシュ・フロー		
為替差損益	9,265	16,474	短期借入金の純増減額	637,838	863,315
売上債権の増加額	14,608,252	7,959,913	長期借入れによる収入	3,000,000	-
棚卸資産の増減額	8,229,860	1,134,265	長期借入金の返済による支出	-	492,981
仕入債務の増加額	12,044,679	2,092,720	株式の発行による収入	198,134	7,371,000
未払消費税等の増減額	151,339	235,991	少数株主からの払込による収入	120,250	-
長期預り保証金の増加額	220,077	138,807	配当金の支払額	505,728	189,055
役員賞与の支払額	80,000	50,000	割賦購入固定資産の支払額	7,826	59,665
その他	2,002,539	731,326	その他	967	1,071
小計	12,707,314	4,143,996	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,167,958	5,764,911
利息及び配当金の受取額	55,265	38,987	現金及び現金同等物に係る換算差額	23,196	55,877
利息の支払額	130,844	140,718	現金及び現金同等物の増加額	4,172,090	5,314,566
法人税等の支払額	4,917,807	1,509,131	現金及び現金同等物の期首残高	9,141,559	3,826,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,713,927	2,533,134	現金及び現金同等物の期末残高	13,313,650	9,141,559

個別貸借対照表

(単位：千円)

	当期	前期		当期	前期
	(平成13年3月31日現在)	(平成12年3月31日現在)		(平成13年3月31日現在)	(平成12年3月31日現在)
流動資産			流動負債		
現金及び預金	11,108,868	7,906,140	支払手形	11,443,040	5,772,898
受取掛手証	13,179,590	7,282,035	買掛金	7,861,767	1,469,070
有価証券	11,845,249	6,019,957	短期借入金	4,800,000	4,440,000
自商製原仕貯前前線短未そ貸	-	456,526	一年以内返済予定長期借入金	600,000	-
	64	1,185	未払金	4,668,976	2,184,526
	104,152	37,236	未払費用	850,570	749,226
	2,425,750	500,416	未払法人税等	8,568,308	3,248,088
	9,669,734	3,155,829	未払消費税等	190,764	367,386
	776,116	1,670,516	前受金	47,469	47,711
	57,410	23,146	預り金	36,313	26,279
	618,851	866,714	賞与引当金	664,282	386,575
	232,862	179,199	その他の	500,533	18,861
	1,135,994	487,066			
	2,904,620	925,000			
	720,380	516,450			
	852,262	345,941			
	367,000	250,000			
流動資産合計	55,264,910	30,123,362	流動負債合計	40,232,027	18,710,624
固定資産			固定負債		
有形固定資産			長期借入金	2,400,000	-
建物	3,898,723	857,909	長期未払金	-	499,019
構築物	98,463	79,237	退職給与引当金	-	216,637
機械及び装置	130,734	148,996	退職給付引当金	422,664	-
車両運搬具	19,633	13,494	役員退職慰労引当金	490,629	319,403
工具器具備品	738,455	497,472	長期預り保証金	779,100	559,023
アミューズメント施設	430,019	215,640	固定負債合計	4,092,393	1,594,083
土地	2,485,599	2,458,877	負債合計	44,324,420	20,304,708
建設仮勘定	2,742,207	-			
有形固定資産合計	10,543,838	4,271,628	(資本の部)		
無形固定資産			資本	4,940,725	4,841,658
ソフトウェア	670,434	702,971	資本準備金	5,936,257	5,837,190
電話加入権	7,546	7,546	利益準備金	131,530	72,530
その他	48	68	その他の剰余金		
無形固定資産合計	678,029	710,585	任意積立金		
投資その他資産			別途積立金	7,885,000	4,185,000
投資関係	1,295,677	369,699	当期末処分利益	10,018,551	4,490,237
有価証券	1,337,537	1,203,787	その他の剰余金合計	17,903,551	8,675,237
出長期貸付	1,296,761	679,546	その他有価証券評価差額金	125,238	-
従業員長期貸付	38,950	1,089	資本合計	29,037,303	19,426,617
破産債権・更正債権	17,788	9,827	負債・資本合計	73,361,724	39,731,325
長期前払費用	111,213	104,462			
延税	178,506	201,499			
繰入金	1,225,414	798,956			
敷金の引当	1,115,133	960,665			
その他	343,064	353,814			
	85,100	57,600			
投資その他資産合計	6,874,947	4,625,748			
固定資産合計	18,096,814	9,607,963			
資産合計	73,361,724	39,731,325			

個別損益計算書

利益処分

(単位:千円)

	当期	前期
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
売上高	67,706,237	45,791,623
売上原価	30,326,681	23,357,907
売上総利益	37,379,556	22,433,715
販売費及び一般管理費	18,549,235	15,450,918
営業利益	18,830,320	6,982,797
営業外収益		
受取利息及び配当金	68,601	36,314
匿名組合投資利益	215,809	223,324
その他の	258,064	132,803
	542,475	392,442
営業外費用		
支払利息及び割引料	118,715	130,228
為替差損	-	98,549
その他の	272,548	254,157
	391,263	482,935
経常利益	18,981,532	6,892,304
特別利益		
匿名組合償還利益	846,722	-
その他の	3,871	1,027
	850,594	1,027
特別損失		
固定資産除売却損	133,820	103,463
投資有価証券評価損	111,636	-
退職給付会計基準変更時差異償却	123,361	-
子会社支援費用	250,000	-
子会社株式評価損	307,250	-
その他の	59,279	-
	985,347	103,463
税引前当期利益	18,846,779	6,789,868
法人税、住民税及び事業税	10,140,000	3,750,000
法人税等調整額	1,166,262	359,858
当期利益	9,873,041	3,399,726
前期繰越利益	145,509	164,346
過年度税効果調整額	-	926,164
当期末処分利益	10,018,551	4,490,237

(単位:千円)

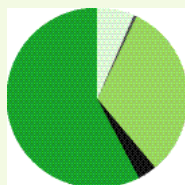
	当期	前期
	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
当期末処分利益	10,018,551	4,490,237
利益処分額		
利益準備金	179,000	59,000
配当金	1,536,142	505,728
役員賞与金	250,000	80,000
(うち監査役分)	(7,000)	(1,400)
任意積立金		
別途積立金	7,900,000	3,700,000
利益処分額合計	9,865,142	4,344,728
次期繰越利益	153,408	145,509

株式の情報

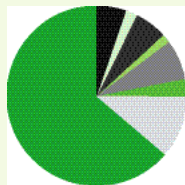
- 会社が発行する株式の総数 30,000,000 株
- 発行済株式総数 25,602,400 株
- 株主数 8,339 名

注)2001年6月22日付開催の第26期定時株主総会におきまして、会社が発行する株式の総数を100,000,000株に変更しております。

● 株主の状況



所有者別状況	(%)
● 金融機関	6.53
● 証券会社	0.53
● その他の法人	31.86
● 外国法人等	3.41
● 個人・その他	57.67



所有株数別状況	(%)
● 1単位以上	5.27
● 5単位以上	2.08
● 10単位以上	5.85
● 50単位以上	1.55
● 100単位以上	7.19
● 500単位以上	3.11
● 1000単位以上	11.17
● 5000単位以上	63.78

● 大株主

株主氏名	所有株式数 (株)	持ち株比率 (%)
里見 治	8,526,730	33.30
株式会社エス・プランニング	5,053,000	19.73
有限会社エフエスシー	2,147,400	8.38
原野 直也	603,600	2.35
三菱信託銀行株式会社	352,500	1.37
高山物産株式会社	340,500	1.32
BBHフォーフィデリティージャパン スモールカンパニーファンド	287,200	1.12
サミー従業員持株会	229,900	0.89
杉浦 幸昌	210,000	0.82
野村信託銀行株式会社	209,400	0.81

(2001年3月31日現在)

会社データ

本社所在地

〒170-8436
東京都豊島区東池袋2-23-2

設立年月日

1975年11月1日

資本金(2001年3月31日現在)

4,940百万円

従業員数(2001年3月31日現在)

533名(出向者は含まず)

主な事業

パチンコ遊技機、回胴式遊技機(パチスロ機)、アレンジボール遊
技機、じゃん球遊技機および関連機器の開発・製造・販売
電子応用遊技機の製造・販売および家庭用テレビゲームソフトの
開発・販売
ゲーム機器の販売・リースおよび輸出入

役員(2001年6月22日現在)

代表取締役社長	里見 治
専務取締役	片本 通
常務取締役	中山 圭史
	崎野 清文
取締役	鈴木 義治
	吉田 賢吉
常勤監査役	真茅 守
	荒井 良一
監査役	酒井 悦夫

執行役員

上席執行役員	原田 紀彦
執行役員	川村 康則
	村木 勝典
	河村 芳隆
	片山 靖浩
	吉野 昌和
	小宮 隆

ネットワーク

本社

東京都豊島区東池袋2-23-2

川越工場

埼玉県川越市南台1-10-8

商品管理センター

埼玉県狭山市大字中新田112-1

支店

札幌、仙台、東京(台東区)、名古屋、大阪、広島、
福岡

出張所

青森、郡山、つくば、高崎、千葉、静岡、金沢、
京都、神戸、高松、宮崎

連結対象子会社

サミーUSA コーポレーション

901-Cambridge Drive Elk Grove Village, IL60007 USA

株式会社マックスベット

東京都目黒区中目黒2-10-15

株式会社サミー・アミューズメントサービス

東京都豊島区東池袋3-23-13

株式会社スパイク

東京都目黒区中目黒2-10-15

株式会社アンダーグラウンド・リベレーション・フォース

東京都渋谷区恵比寿4-22-7

ヴァイル株式会社

東京都目黒区中目黒2-10-15

株式会社クワットテクノロジー

東京都港区北青山2-7-24

株式会社ロデオ

東京都豊島区東池袋2-23-2

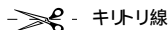
株式会社ディンプス

大阪府豊中市新千里西町1-1-8

株主の皆様へ アンケートのお願い

弊社では、株主の皆様の声を経営に反映させるべく、アンケートを実施させていただくことにいたしました。お手数ではございますが、アンケートの質問事項をお読みいただき、回答をご記入の上、ご投函下さい。

皆様のご協力をお願い申し上げます。



キリリ線

株主の皆様へ アンケートのお願い

【1】弊社の株式保有数をお聞かせ下さい。

100株 200株以上 500株以上 1,000株以上

【2】当社への投資にあたって、比較検討された業種・企業をお聞かせ下さい

業種() 企業名()

【3】今後、弊社の株式についてどのような方針をお持ちですか？

長期保有 買い増し 売却

上記方針の材料は何ですか？

将来性 収益性 経営理念

その他()

【4】どのようなメディアを投資情報源としてご参考にされますか？

新聞 ()
書籍 ()
テレビ番組 ()
インターネット ()
その他 ()

【5】今後、弊社に対しどのような投資家広報活動をご希望されますか？

()

ご住所 〒

お名前：

男性・女性

年齢

e-mail

ご協力ありがとうございました。

株主メモ

決算期 毎年3月31日

定時株主総会 毎年6月中

株主確定基準日 利益配当金：3月31日
中間配当を行う場合：9月30日
その他必要ある場合はあらかじめ
公告いたします。

名義書換代理人 〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
東洋信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
東洋信託銀行株式会社 証券代行部
電話 (03)5683-5111(代表)

同取次所 東洋信託銀行株式会社 全国各支店

1単位の株式数 100株

公告掲載新聞 日本経済新聞

✂ キリ線

郵便はがき

170-8791

705



料金受取人払

豊島局承認

1969

差出有効期限
平成14年6月
1日まで

東京都豊島区東池袋2-23-2

サミー株式会社

広報部 行



〒170-8436 東京都豊島区東池袋2-23-2
TEL: 03-5950-3785 FAX: 03-5950-3772
E-mail: ir@home.sammy.co.jp
URL: <http://www.sammy.co.jp/>